



THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

2024~2025

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 棚橋 顯 幹事 中井 規博
 広報・雑誌・会報委員長 芹澤 謙一

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック R.I. 会長 ステファニー A. アーチック



第 2743 回例会 No.35

2025年(令和7年)6月6日(金) 晴

「君が代」

「セイリング-幸せになるために-」

100万ドル例会 (カレーライス)

出席報告

会員 62名中 48名

出席率 77.42%

○スピーカー

会長 エレクト

副幹事

室原 國彦さん

沼野 明さん

会長挨拶

会長 棚橋 顯さん

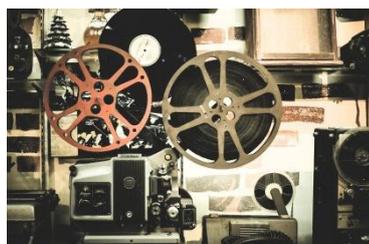
ロータリーのマジック

2024~25年度 国際ロータリー



皆様こんにちは。映画館の席に座っていて、ふと後方の壁にある小窓を見たことはありませんか？あの向こうは映画をスクリーンに映し出す「映写室」です。名作映画『ニュー・シネマ・パラダイス』をご覧ください。

な方はご存じだと思いますが、その昔（といっても20年ほど前ですが）、ほとんどの映画館では「映写技師」と呼ばれる職人がこの「映写室」から映画を上映する作業をしていました。どのような作業かというと、専門的な詳しい話はさておき、1秒あたり24コマで連続撮影された35ミリフィルムを、巨大な映写機にリールに巻いた状態でセットし、それを回しながら、ランプの光でスクリーンに投影していました。



ところが21世紀になって、映画の製作現場では、デジタル方式のビデオカメラを使って撮影し、そのあとの編集や音響、加工等、すべての作業もデータで扱うことが主流になりました。当然、完成した映画を公開

する映画館も、それに対応したDCP（デジタルシネマパッケージ）と呼ばれるデジタルデータで上映するようになっています。特にシネマコンプレックス（複数のスクリーンがある劇場、通称シネコン）では、映写がWi-Fiでネットワーク化され、これまで映写室で行ってきた上映のスタートやボリュームなどの調整まで、タブレットやノートパソコンで遠隔から行う劇場が増えてきています。



フィルムの時代には、撮影後に現像した“オリジナルネガ”と、それを映写用に変換した“インターポジ（マスターフィルム）”の二つが大元のフィルムでした。映画館の上映には、さらに“インターポジ”をもとに作った“インターネガ”と呼ばれるフィルムから焼いた“プリント”（35ミリ映写用ポジフィルム）が使われていました。つまり昔は、オリジナルから数えて4番目の複製映像が映画館で公開されていたのです。映画の最盛期であった昭和の時代には映画館の数が非常に多かったためにフィルムが足りず、上映で回し終わったロール（フィルム）はすぐに別の映画館に運んで使用するという方法が取られていました。これは『ニュー・シネマ・パラダイス』にも出てくるエピソードですね。フィルムが映画館をハシゴしていた時代です。その時代では、映画の封切り後、一か月後には二番館、三番館と時期をずらして上映され、最後には名画座で上映されることとなります。そのころには、映画のところどころ（特にラストシーン）で「雨」が降るようになります。これはフィルムに付いた傷が雨のように投影されて見える現象で、名画座で上映される映画では珍しいことではありませんでした。

フィルムは輸送、保管、複製にコストが掛かること、物理的に劣化してしまうことが大きなデメリットでしたが、より深刻だったのは原盤であるマスターフィルムまで経年劣化してしまうことです。スター・ウォー

ズシリーズの生みの親である映画監督ジョージ・ルーカスは作品をリバイバル公開することになった際、マスターフィルム劣化があまりに激しかったために、大部分をデジタル修復する必要がありました。その時の経験から、ルーカスは『エピソード 2 クローンの攻撃』以降はすべてデジタルで撮影しデジタルで上映すると宣言。デジタル上映出来ない映画館では上映を許可しないとまで言い出しました。しかし、当時はまだフィルム上映がスタンダードであり、デジタル上映に対応した映画館が少なかったため、フィルム上映も許可されることになりました。

映画の世界では撮影も上映もフィルムからデジタルへの移行がほぼ完了したようにも思えますが、フィルムが生き残る余地はありそうです。日本の富士フィルムは 2013 年に映画用フィルムから撤退しましたが、2012 年に倒産したイーストマン・コダックは再建していまも映画用フィルムを作り続けていますし、フィルムの画質を生かした固有の表現にこだわって撮影をする監督たちも多数存在します。スター・ウォーズシリーズも J・J・エイブラムスが監督した『フォースの覚醒』以降に製作された 3 本はすべてフィルムで撮影されています。



フィルム上映にこだわる名画座やミニシアターも僅かですがあります。これは 35 ミリフィルム上映だけをしている岐阜の柳ヶ瀬にあるロイヤル劇場の映写機です。フィルムかデジタルかを明確に判断できなくとも、直感的に感じ得るものがあると思います。興味をもたれた方はぜひ足を運んで体感してみてください。

6月の誕生日祝福

7日 林さん夫人 10日 田中さん
11日 福西さん夫人 17日 山川さん
23日 野村さん夫人

6月の結婚記念日祝福

1日 橋本(修)さん
4日 吉田(守)さん

ニコBOX

(室原エレクト、沼野副幹事 本日の第3回クラブフォーラムよろしくお願いいたします) 棚橋会長
(本日のクラブフォーラム室原会長エレクト、沼野副幹事よろしくお願いいたします) 中井幹事
(今日、第3回クラブフォーラムよろしくお願いいたします) 室原会長エレクト
(先日のゴルフコンペでは、惜しくもネット1打差で初優勝がありませんでしたが、ゴルフ会長として2年間お世話になった沼野さんを取っていただいてよかったです) 大平さん

本日合計	21,000 円
累計	1,948,110 円

幹事報告

【6月のレート】

- ・ 1ドル = 144円
- ・ 100万ドルカレの説明

【掲示物】

- ・ 2025年6月ロータリー親睦活動月間
- ・ 東海新報 掲載記事
(大船渡 大規模林野火災寄付の記事)
- ・ ロータリーの友_通信

★出欠リスト

- ・ 6月9日(月) 第6回 雀友会
- ・ 6月11日(水)
次年度クラブアッセンブリー懇親会

【地区】

- ・ 5月23日 衛星クラブ説明会
(出席：森さん、林さん)
- ・ 5月29日 第6回ラーニング委員会
(出席：寺本さん)

【配布物】

- ・ 2025~2026年度上半期会費請求書
- ・ ロータリーの友 6月号
- ・ 2025~2026年度 役員・理事・委員会構成
- ・ 2025~2026年度 資金収支予算
- ・ 2025~2026年度 事業実施予定
- ・ 2025~2026年度 第1回理事会案内書

第3回クラブフォーラム

とき 6月6日(金) 13:10~13:25
ところ 17階「コスモス」
議題 2025~2026年度事業実施予定及び
資金収支予算の件。
室原会長エレクトより挨拶の後、沼野次年度幹事より
説明いただきました。



第12回理事会議事録

とき 6月6日(金) 13:40~
ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
17階「桐」
出席者 棚橋、室原、田島、中井、柳澤、梅田、芹澤、
松本、猪子、福西、寺本、水谷、沼野
計13名(敬称略)

① 協議事項

1. 宮崎 元伸(みやざき もとのぶ)様の入会について
協議の結果、審議事項格上げとなり全会一致で可
決承認。
2. 大日方 美奈(おびなた みな)様の入会について
協議の結果、審議事項格上げとなり全会一致で可
決承認。
3. 内規の改定案について
協議の結果、審議事項格上げとなり全会一致で可
決承認。

② 審議事項

1. 事務局委託費について
審議の結果、全会一致で可決承認。

月	日	今後の例会予定
6	6	第3回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	13	退任挨拶 17F「コスモス」
	20	休会
	27	休会
7	4	新年度方針発表 17F「コスモス」
	11	第1回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	18	港友例会 17F「コスモス」
	25	休会